

10 / 28

Tue

研究者 金田弦樹（真田中）

共同研究者 植原俊晴
（信州大学 教育学部 助教）

中学校理科の授業での「グループ形態による自由進度学習」の取組

「中学校理科の授業での『グループ形態による自由進度学習』の取組」をテーマに、4月から取り組んできました。7月には、事前授業として、「生物と細胞」の単元で実践しました。生徒にとってこの学習方法は初めてであったため、第1時に授業の進め方に加えて、「この学習方法を取り入れてどんな力を育みたいのか」を説明しました。初めは戸惑う姿も見られましたが、回を重ねる毎にぐんぐん学習方法に適応して活動を進めている姿に変わっていききました。

学習内容をクリアするために押さえる必要のある事柄に誤りがあった場合に、私が指摘すると、グループを越えて対話を重ねて理解しようとする姿や、残り時数を見て本時でやらなければならない内容をグループ内の友だちと話し合い、学びの調節をする姿が見られたことから、私が本研究で目指したい自由進度学習の中での対話的な場面は多くあったように思います。一方で、授業内容の理解に向けて主体的に学びの調節を行う姿や、観察を通して自分たちの結果の精度を高めている姿が少なかったことが課題であったと感じています。生徒の「予想では〇〇と考えられるけど、実際にはどうかな？実験して確かめてみよう」や「他の班と比べると結果に誤差があるよね。再測定する必要があるね」などの発言や姿勢を期待し、授業で扱うワークシートや教材の提示方法の工夫を中心に、当日に向けて準備をしていきたいと思っています。



共同研究者 植原先生から

この研究では、中学校理科の授業環境を踏まえ、グループ別自由進度学習に挑戦しています。単元設計や生徒の動機づけを重視して話し合いを行い、予備実践に臨みました。その成果と課題を踏まえ、本実践では学習過程の見える化や協働を促す仕組みを整えました。生徒が主体的に課題に取り組み、学びを深める姿を期待しています。



～日程～

- | | |
|--------------------------|-------------|
| ① 受付 | 13:15～13:35 |
| ② 公開授業 | 13:40～14:30 |
| ③ 開会式 | 14:40～14:50 |
| ④ 授業研究会 | 14:50～15:50 |
| ⑤ 共同研究者の先生による
ワークショップ | 15:55～16:25 |
| ⑥ 閉会式 | 16:25～16:30 |